

令和5年度事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 水俣フォーラム

1 事業の成果

2023年度はコロナの影響をほぼ受けず久々に活動できた年となった。もっとも大きな力を注いだ事業は水俣・福岡展であり、入場者2万人という高い目標を立て、さまざまな個人や団体の参加・協力を得ながら開催準備を進めた。179名のボランティアスタッフ、協賛28団体など、相応の広がりを生み出したものの、入場者数は13,602人であり目標を達することはできず、事業収支も厳しいものとなった。一方、この人数は東京展の3万人に次ぐものであり、来場者や報道機関、水俣病の関係者からは高い評価を受けた。立命館大学生存学研究所と共催した水俣病記念講演会は、京都で初めての開催であったが、満席の来場者を得たことで2024年度の水俣・京都展に向け、大いに希望の持てる機会にできた。SNSでの発信は、新たな関心を持つ層の入口となることを想定して始めたが、今年度においてはそうした場になったとは言えず、ネットの利用については再考が必要と考えている。また、2026年の東京展の会場決定は大きな課題であるが、来年度に持ち越すこととなった。2024年度は東京で5年ぶりの通常開催となる水俣病記念講演会、12月の京都展、図録の刊行などが大きな事業となるが、会員会友の力を得ながら一つひとつの活動に臨みたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容		実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額（千円）
展覧会事業	水俣展	水俣病事件を広く一般市民に伝える展覧会	10月7日～11月14日	福岡市	200名	計13,602名	32,129,808
会報・書籍等の出版物及び映像の企画・編集・製作	会報	水俣フォーラムの活動紹介及び水俣病事件を多角的に伝える会報の発行	今年度は翌年度以降の発行の準備活動を行った				0
	出版物・映像製作	水俣・水俣病事件を伝える出版物・映像の製作	今年度は翌年度以降の発行の準備活動を行った				0
講演会・セミナー・研修・講座等の開催	記念講演会	水俣病公式発見の日にちなんで毎年行う講演会	4月29日	京都市	30名	計729名（うち配信視聴者251名）	4,224,090
	水俣セミナー	水俣病事件について様々な角度から考える講習会	2・3月	東京都新宿区	6名	計154名（うち配信視聴者71名）	211,211
	研修事業	水俣現地を訪ねる研修旅行、各種集い、文献講読	今年度は翌年度以降開催の準備活動を行った				488,435
	専門講座	「水俣病の学びを導く人」の育成を目的に、事件の全領域を教授する30コマの講座	今年度は実施せず				0
水俣に関する普及啓発	水俣病関連図書・水俣の産品の普及	展覧会や講演会事業の際を中心に、恒常的に図書や水俣の産品を普及する	恒常的に	東京都新宿区を中心に全国各地	10名	一般市民約3千名	4,033,432

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額（千円）

令和5年度 活動計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 水俣フォーラム

(単位：円)

科目	金額		
(収入の部)			
1. 基本収入			
(1) 会費	5,448,000		
(2) 個人寄付	13,985,385		
(3) 助成金	5,045,000		
(4) 賛助会費	1,510,000		
(5) 協賛金	1,400,000		
(6) その他雑収入	266,798	27,655,183	
2. 事業収入			
(7) 水俣展収入	13,912,387		
(8) 出版物・映像売上	234,775		
(9) 記念講演会収入	1,068,510		
(10) セミナー収入	150,000		
(11) 研修事業収入	496,068		
(12) 専門講座収入	-		
(13) 図書・製品の普及収入	5,419,700	21,281,440	
収入合計			48,936,623
(支出の部)			
1. 運営費			
(1) 事務所維持費	2,088,760		
(2) 展示物管理費	1,034,000		
(3) 運営人件費	3,062,199		
(4) 通常旅費・交通費	1,123,582		
(5) 水俣展立上げ旅費	70,700		
(6) 設備・備品費	328,422		
(7) 文具・消耗品費	468,640		
(8) 通信・運搬費	951,014		
(9) 法定福利費	2,749,590		
(10) 税金	119,988		
(11) その他	695,073	12,691,968	
2. 事業費			
(12) 水俣展開催諸費	32,129,808		
(13) 会報発行費	-		
(14) 出版物・映像製作費	-		
(15) 記念講演会開催費	4,224,090		
(16) セミナー開催費	211,211		
(17) 研修事業費	488,435		
(18) 専門講座開催費	-		
(19) 図書・製品の普及費	4,033,432	41,086,976	
支出合計			53,778,944
当期収支差額			-4,842,321
前期繰越収支差額			22,000,427
次期繰越収支差額			17,158,106

令和5年度 貸借対照表

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人 水俣フォーラム

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	117,063		
銀行預金事務局口座	922,443		
銀行預金助成金口座	0		
銀行預金財務口座	3,008,784		
郵便貯金	1,169,327		
郵便振替口座	743,159		
仮払金	73,440		
未収金	278,000		
前払い金	1,479,700		
敷金	420,840		
電話加入権	80,000		
流動資産合計		8,292,756	
2 棚卸資産			
自主制作物	241,326		
仕入書籍・ビデオ	32,400		
棚卸資産合計		273,726	
3 固定資産			
水俣展・記念講演会特定資産	13,515,712		
固定資産合計		13,515,712	
資産合計			22,082,194
II 負債の部			
1 流動負債			
借入金	12,760,000		
仮受金	0		
預り金	72,468		
会費前納分	1,794,000		
前受金	363,400		
未払い金	185,222		
負債合計		15,175,090	15,175,090
III 正味財産の部			
投資有価証券	13,515,712		
前期繰越正味財産	(2,790,901)		
当期正味財産増減額	(3,817,707)		
正味財産合計		6,907,104	6,907,104
負債及び正味財産合計			22,082,194

令和5年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 水俣フォーラム

1. 重要な会計方針
- 計算書類の作成は、NPO会計基準によっています。
- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- 棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は総平均法によっています。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- 法人税法の規定に基づいて、定率法で償却しています。
- (3) 消費税等の会計処理
- 消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。
- (4) 投資有価証券配当金の利用方法
- 投資有価証券配当金の利用は、公益事業に限定し、活動計算書の当該事業欄に補記しています。

2. 使途等が制約された寄附金等の内訳
- 使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
- 正味財産は6,907,104円ですが、そのうち13,515,712円は下記のように使途が特定されています。
- したがって使途が制約されていない正味財産は△6,608,608円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
投資有価証券寄付 (水俣展・記念講演会指定寄付)	12,633,840	881,872	0	13,515,712	源泉徴収後の配当金244,800円を水俣展事業の印刷物制作費・旅費に使用しています。
地球環境基金助成 (各事業費に使用)	0	5,000,000	5,000,000	0	助成金の総額は500万円です。活動計算書では、仕入費を除く事業費と人件費、運営費の一部に使用し、貸借対象上の前払い金にも使用しています。
合計	12,633,840	5,881,872	5,000,000	13,515,712	

3. 固定資産の増減内訳 (単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
投資その他の資産 (水俣展・記念講演会特定資産)	12,633,840	881,872	0	0	0	13,515,712
合計						

4. 借入金が増減内訳 (単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	12,760,000	0	0	12,760,000
役員借入金	0	0	0	0
合計	12,760,000	0	0	12,760,000

5. 役員及びその近親者との取引は以下の通りです。 (単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人等との取引
(活動計算書)			
受取寄附金	13,985,385	75,000	-
委託料	-	-	-
活動計算書計	13,985,385	75,000	0
(貸借対照表)			
未払金	-	-	-
役員借入金	-	-	-
貸借対照表計	-	-	-

6. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・現物寄附の評価方法

現物寄附を受けた、取引相場のない投資有価証券の評価方法は、寄附時は類似業種比準価額により、年度末の評価は純資産価額によっています。

・事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、人件費については、従事割合に基づき8対2に按分しています。

令和5年度 財産目録

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人 水俣フォーラム

(単位：円)

科 目		金 額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	手許現金	117,063		
	普通現金			
	三井住友銀行目白支店（普）	3,008,784		
	三井住友銀行高田馬場支店（普）事務局口座	922,443		
	三井住友銀行高田馬場支店（普）助成金口座	0		
	郵便貯金口座	1,169,327		
	郵便振替口座	743,159	5,960,776	
仮払い金		73,440	73,440	
未収金	地球環境基金 2023年度第3回	278,000	278,000	
前払い金	2024年度事務所賃借料	163,125		
	2024年度記念講演会準備費等	1,316,575	1,479,700	
敷金	事務所敷金	420,840	420,840	
電話加入権		80,000	80,000	
流動資産合計			8,292,756	
2 棚卸資産				
自主制作物	2023年度末自主制作物在庫	241,326		
仕入書籍・ビデオ	2023年度末仕入書籍・ビデオ在庫	32,400		
棚卸資産合計			273,726	
3 固定資産				
投資有価証券		13,515,712		
固定資産合計			13,515,712	
資産合計				22,082,194
II 負債の部				
1 流動負債				
借入金	借入金（会員102名より）	12,760,000	12,760,000	
仮受金		0	0	
預り金	給与源泉税	72,468	72,468	
会費前納分	2024年度以降会費	1,794,000	1,794,000	
前受金	2024年度記念講演会入場料	363,400	363,400	
未払い金	2023年度展示物管理費等	71,500		
	2023年度通信・運搬費	45,558		
	2023年度事務所維持費	10,164		
	2023年度福岡展写真使用料	58,000	185,222	
流動負債合計			15,175,090	
負債合計				15,175,090
正味財産				6,907,104

令和5年度 年間役員名簿

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 水俣フォーラム

役 名	氏 名		就任期間	報酬を受けた 期 間
理 事	實川 裕太		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理 事	東郷 佳朗		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理 事	郡山 リエ		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理 事	瀬戸口 裕子		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理 事	石井 由樹子		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理 事	渡邊 一		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理 事	服部 直明		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理 事	渡辺 純規		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
監 事	伊藤 容子		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
監 事	若林 昭子		令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員のうち10人以上の者の名簿

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人 水俣フォーラム

	氏 名	
1	實川 裕太	
2	関口 清	
3	東郷 佳朗	
4	郡山 リエ	
5	瀬戸口 裕子	
6	服部 直明	
7	石井 由樹子	
8	秋元 孝行	
9	梁取 優太	
10	渡辺 純規	
11		
12		